

## 募集

### 消防団活動フォトコンテストの作品

市消防協会では、消防団活動フォトコンテストの作品を募集しています。  
市民の目線で消防団の活動を見てもらい、消防団が身近な存在だということを知ってもらおうとともに、防火や防災への意識を高めてもらえるように開催するフォトコンテストです。たくさんの応募をお待ちしています。  
□テーマ 消防団の年間行事や災害活動、地域行事への参加風景など、消防団の活動に関するもの。  
※消防職員の活動風景は対象外  
□写真 四つ切(縦254mm、横305mm) かワイド四つ切(縦254mm、横365mm)で現像したもの。  
□申し込み方法 市内各消防署か市ウェブサイト(http://www.city.ena.lg.jp/)から応募用紙を入手し、必要事項を記入の上、作品の裏側に応募用紙を貼って申し込み。

### 手話奉仕員養成講座基礎編の受講者

手話奉仕員養成講座の基礎編を開催します。  
手話の基本文法を学習し、聴覚障がい者と日常会話ができるようにレベルアップを図り、障がい者福祉の基礎を全17回の講座で学びます。  
□とき 5月27日(平成30年2月10日(毎週土曜日)午後1時～4時20分(日程の詳細は申込書に記載してあります))  
□ところ 市福祉センター  
□対象 市内在住か在勤、在学の中学生以上の方で、入門課程受講者か同程度の手話ができる方  
□定員 20人(先着順)  
□料金 無料(テキスト代などは必要)  
□申し込み方法 社会福祉課や市福祉センターに備え付けの申込書に記入の上、郵送かファクスで申し込む(電話や電子メールでも受け付け可)  
□締め切り 5月15日(月)  
☎ 509-7204  
長島町永田716-227N  
PO法人市手話通訳連絡会 ☎ 25-9428、☒ keitu

募用紙を貼って申し込み。  
□提出先 恵那消防署か岩村消防署、明智消防署、上矢作分署  
□締め切り 平成30年1月31日(水)  
□結果発表 平成30年2月中旬ごろ(郵送で案内します)  
□表彰式 平成30年2月下旬  
□賞 特別賞(市長賞)、特選(3点)、準特選(2点)、入選・佳作(各10点)  
※応募数により変更する場合があります  
□その他 応募は一人何点でも構いません。未発表のものに限りません。合成や加工したものは応募不可です。応募作品は返却しません。入賞作品の著作権は市に帰属します。  
☎ 明智消防署 ☎ 55-0119

### 木造住宅無料耐震診断の申込者

木造住宅の無料耐震診断の申し込みをする方を募集します。耐震診断は県認定の耐震相談士(建築士)が行います。補強の助言やおおむねの工事費の提示も無料です。自宅の耐震化に活用してください。  
□申し込み方法 市内各消防署か市ウェブサイト(http://www.city.ena.lg.jp/)から申し込み用紙を入手し、必要事項を記入の上、作品の裏側に応募用紙を貼って申し込み。

### 恵那暮らし体験事業の企画・実施団体

定住促進事業の一環として、移住定住希望者を対象とした市内の農業や文化、地域住民との交流事業など、市の暮らしを体験できる企画を意欲的に実施し、移住定住に必要な支援活動を継続的にできる、3人以上の市民で構成されている団体を募集します。  
□募集団体数 3団体  
□体験内容 農業体験、文化交流体験、食の体験など市の暮らし体験  
□実施期間 7月1日～平成30年2月28日  
□申し込み方法 ①「恵那の田舎体験」企画提案書②団体の概要書など③事業提案書④事業の概算見積書を作成して持参か電子メール、郵送で申し込み。  
□締め切り 6月1日(水)  
□その他 体験事業に掛かる経費の一部を、一団体10万円を限度額として補助します。応募者多数の場合は事業計画を審査し、6月上旬に決定します。  
☎ 509-7292  
社会福祉課(内線183) ☎ uren@gmail.com

□対象 昭和56年5月31日以前に着工された、市内に現存する2階建て以下の木造住宅で、その所有者などが申込者である建物。(他にも条件があります)  
□戸数 50戸(先着順)  
□受け付け開始 5月15日(月)  
☎ 恵那市住宅課(内線233)

### 恵那の味・伝承講座の受講生

地元の農業女性グループが講師を務める恵那の味・伝承講座の受講生を募集します。地元で採れた農作物で郷土料理を作り、農家で代々受け継がれてきた伝統の味とその良さを見直してみませんか。講座で作る品目以外に、手作りのまかない料理を食べることができま。

□対象 計10回の講座に参加  
□時間 午前9時半～午後1時(Aコース、Bコースとも)  
□定員 各コース15人(参加人数が少ない場合は、コースを一方に統合することがあります)  
□ところ アグリパーク恵那総合管理センター(長島町)

### 案内

恵那地区と恵南地区それぞれで休日と夜間に受診可能な医療機関がありました。本年度からは市内で一カ所となりました。  
受診できる時間も平日は午後6時から午後10時まで。土曜日は午後1時から午後10時まで。休日は午前9時から午後10時までと変更しました。  
受診を希望される場合は、事前に恵那地域救急医療情報センター(電話番号25-3799)に問い合わせください。当日の「在宅当番医」の医療機関名と電話番号を案内しますので、案内された医療機関に直接電話をかけてください。

できる方  
□料金 受講料115,000円/年 〇その他11,000円/回(材料代、昼食代)  
□受け付け開始 5月10日(水)午前9時  
☎ アグリパーク恵那総合管理センター ☎ 25-8008(火曜日～金曜日午前9時～午後5時)

講座	Aコース	Bコース	内容
第1回	6月14日(水)	6月21日(水)	ほお葉ずし、かしわ餅
第2回	7月12日(水)	7月19日(水)	寒天料理、巻きずし
第3回	8月9日(水)	8月16日(水)	焼肉のタレ
第4回	9月13日(水)	9月20日(水)	からすみ、梅ジャム
第5回	10月11日(水)	10月18日(水)	栗きんとん、栗おこわ
第6回	11月8日(水)	11月15日(水)	ユズ釜、ユズジャム
第7回	12月13日(水)	12月20日(水)	するめのこうじ漬け、芋餅、花餅
第8回	1月10日(水)	1月17日(水)	こんにゃく、桜餅
第9回	2月14日(水)	2月21日(水)	五平餅
第10回	3月7日(水)	3月14日(水)	豆腐、ピーナツ豆腐、おしょうみそ

### 3事業に電源立地地域対策交付金を活用

電源立地地域対策交付金は、発電施設の周辺地域に対し、公共施設の整備や地域住民の福祉の向上を図るために交付されます。  
市内には矢作ダムや大井ダムなどの水力発電用施設があり、瑞浪超深地層研究所の周辺地域でもあることから交付を受けました。昨年度は交付金約3億5千万円を事業の財源にしました。事業と金額についての詳細は、下の表をご覧ください。水力発電施設の交付金は、エコセンター恵那の運営に活用し、瑞浪超深地層研究所の交付金は消防署とこども園の運営に活用しました。

### 昨年度に実施した電源立地地域対策交付金事業の一覧

事業名	総事業費	交付金額
ごみ処理施設運営事業	7,972万円	4,194万円
消防署運営事業	2億1,433万円	2億0,000万円
こども園運営事業	1億7,325万円	1億695万円
合計	4億6,730万円	3億4,889万円

### 介護予防サポーターの受講生

高齢者の健康寿命延伸や介護予防のために、進んでボランティア活動をする介護予防サポーターを募集します。  
養成講座を受講した後は、介護予防の活動に取り組んでいただきます。

□とき 6月22日～7月27日(毎週木曜日)午後1時半～3時半(全6回)  
□ところ 岩村振興事務所か明智回想法センター  
□対象 以下の全てを満たす方①地域での自主的な介護予防活動を希望する40歳以上の市民②後述の養成講座に出席できる方③養成講座修了後、介護予防のボランティア活動ができる方  
□定員 40人(先着順)  
□料金 無料  
□内容 地域で自ら介護予防教室などを立ち上げて、活動する方法などを学ぶ。  
※講師の都合で、内容を変更する場合があります  
□申し込み期間 5月10日(水)～6月5日(月)  
☎ 地域包括支援センター(内線171)

案内

三遊亭好楽と林家三平の落語会を開催

笑点でおなじみの二人による落語会。「おもしろくないところが、おもしろい」という落語界初のキャッチフレーズで我が道を行く三遊亭好楽さんと、登場しただけで会場が明るくなる落語界の若旦那、林家三平さんの話術で盛り上がる落語会にお越しください。チケットは好評発売中です。



▲林家三平さん ▲三遊亭好楽さん

午後6時 ▽開演 ▽午後6時半  
□ところ 恵那文化センター  
□料金 全席指定3000円(当日同額)  
※未就学児童は入場できません  
問 市文化振興会 ☎ 26-3524

笠置山なんじゃもんじゃウォーキングを開催

本州最高峰に自生する樹齢270年の天然記念物「ヒトツバタゴ」や山頂に自生する「ヒカリゴケ」など笠置山の自然に触れながらウォーキングしてみませんか。  
□とき 5月28日(日) (少雨決行)  
□料金 ▽高校生以上 500円 ▽中学生以下 無料  
□内容 ①さわやかコース(5・2キロ) ②笠置コミセン午前8時半集合 ③らくらくコース(2・9キロ) ④笠置山登山道記帳小屋午前10時集合  
⑤お先に失礼コース(0・9キロ) ⑥高根駐車場午前11時集合  
□持ち物 弁当、飲み物、タオル、雨具

※料金は当日受け付けで支払う  
□申し込み方法 ①住所 ②氏名 ③年齢 ④電話番号 ⑤参加コース ⑥記入し、ファクスか電子メールで申し込み(電話でも申し込みできます)  
□締め切り 5月24日(水)  
□その他 笠置山頂上でビンゴゲーム、ヒトツバタゴ記念植樹を行います。  
申・問 笠置コミセン ☎ 27-3110、✉ Kasagi-city.ana.jp

EM生ごみ堆肥講座を開催

ふれあいエコプラザでは、EMぼかしを使って生ごみを良質な堆肥にする処理方法を学ぶ講座を開催します。  
□とき 5月27日(日) 午前9時半〜11時  
□ところ ふれあいエコプラザ  
EMぼかしを使って生ごみを良質な堆肥にする処理方法を学ぶ講座を開催します。  
□とき 5月27日(日) 午前9時半〜11時  
□ところ ふれあいエコプラザ



▲生ごみを堆肥に変える

□定員 10人(先着順)  
□料金 無料  
□その他 参加者には、EMぼかしを3個進呈します。  
申・問 ふれあいエコプラザ ☎ 25-1515(月、火曜日休館)

妊婦歯科健康診査

市内の歯科医院で、妊婦歯科健康診査が受診できるようになりました。妊娠中はむし歯や歯周病になりやすくなります。安定期に口の健康チェックを受けましょう。受診の際は母子手帳交付時に配布する、妊婦歯科健康診査受診票を歯科医院へ提出してください。3月31日以前に母子手帳の交付を受けた妊婦の方で、妊婦歯科健康診査を希望する方は問い合わせください。  
□ところ 市内の指定歯科医院  
□内容 □口腔内診査、ブラッシング指導、歯のクリーニング  
□料金 無料  
問 健康推進課(内線286)

特定健康診査の受診

40歳以上の国民健康保険加入者へ、特定健康診査の受診券を送付しています。生活習慣病を早期に発見し、改善するために特定健康診査を受診してください。詳細は受診券に同封した案内文をご覧ください。  
□とき 12月22日(金)まで  
□ところ 市内の指定医療機関、各保健センターなど(集団健診)  
※医療機関での受診は事前予約が必要な場合がありますので、各医療機関へ問い合わせください  
□料金 500円  
□持ち物 受診券、質問票、保険証、ある方は前年の健診結果  
□その他 妊娠している方や6カ月以上継続して入院している方、人間ドックや勤務先などで定期健診を受診する方は、特定健康診査を受診する必要はありません。  
※特定健康診査を受診した方は、人間ドックの助成を受けられません  
問 保険年金課(内線157)

ロボットセラピー体験講座を開催

作業療法としてのロボットセラピーを体験してみませんか。  
□とき 5月14日(日) 午後1時半〜3時  
□ところ 土岐市産業文化振興センターセラトピア土岐  
□講師 原和子氏(岐阜保健短期大学リハビリテーション科作業療法学特任教授)、李載始氏(中部大学ロボット理工学科助教)  
申・問 土岐市立総合病院リハビリテーション部 ☎ 0572-551211(内線2590)

ひし屋資料館で抹茶の無料体験を開催

市茶道連盟の協力で、抹茶の無料体験を開催します。この日は入館料が無料です。家族や友人と誘い合って、ぜひお越しください。  
□とき 5月20日(日) 午前10時〜午後3時(無くなり次第終了)  
□ところ 中道ひし屋資料館(大井町)

木造住宅耐震補強工事費の補助金

木造住宅の耐震補強工事費の一部を補助します。申請は工事着工前に行ってください。  
□対象 ①昭和56年5月31日以前に着工された、2階建て以下の木造住宅 ②指定された方法で耐震診断を実施し、補強が必要と診断されている建物 ③昭和56年6月1日以降に増築されていない建物 ④規定された条件に基づき一定レベル以上の補強工事  
□戸数 5戸(先着順)  
□補助額 補強工事費の7割(上限140万円)  
□受け付け開始 5月15日(月)  
申・問 都市住宅課(内線233)

建築物耐震診断費の補助金

建築物の耐震診断費用の一部を補助します。  
□対象 ①昭和56年5月31日

工業統計調査に協力を

経済産業省では、製造業を営む事業所(従業員数4人以上)を対象に、工業統計調査を6月1日現在で実施します。本調査は製造品出荷額などを調査し、製造業の実態を明らかにすることを目的としています。調査対象事業所へは、5月中旬から6月中旬にかけて調査員が伺いますので協力を願います。  
問 企画課(内線346)

自動車税の納期限は5月31日(水)

自動車税は、教育や福祉などの行政サービスを行うための大切な財源です。納期限までに金融機関やコンビニエンスストアなどで納付してください。インターネットを利用したクレジットカード納付もできます。詳しくは5月8日(月)に発送する納税通知書をご覧ください。  
問 県自動車税事務所 ☎ 058-279-3781

民生委員制度創設百周年

「これからも地域とともに」

平成29年は民生委員制度の源といわれる「濟世顧問制度」発足から100年の節目を迎えます。民生委員・児童委員は、生活困窮者に対する相談援助のみならず、社会的孤立や権利侵害、災害時における被災者支援など、さまざまな課題解決に向けた幅広い地域福祉活動を行っています。住民の福祉に関する相談にこまめに情報収集し、子育てを支援します。  
問 社会福祉課(内線186)



問: 問い合わせ 申: 申し込み